

(別紙様式)

中山間ふるさと・水と土保全対策事業 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業実施計画

計画期間：令和7年度～令和11年度

(令和8年度)

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

山口県

1. 事業実施の基本方針

目標年度	令和11年度
現状と課題	中山間地域は県土の約7割を占めており、本県の農業振興において重要な地域であるが、地形条件が厳しく、生産条件が不利な地域が多い上、農家の高齢化や過疎化の進行とも相まって、集落機能が低下し、耕作放棄地の拡大など農業・農村の有する多面的機能の喪失が危惧されている。
事業実施の基本方針	上記の課題に対応するとともに、農林水産業の再生・強化に取り組むため、本県では、令和3年度から5年間で取り組む施策等を明らかにした「やまぐち農林水産業振興計画」を策定し、本事業では、行動計画の4つの柱の一つである「産地の維持・拡大に向けた基盤整備と防災力強化」に基づいて、地域住民等による多様な保全活動を支援して行く方針である。
計画後の目指す姿	地域住民活動を推進する人材の育成や、施設や農地の活用、保全整備の促進等への支援を通じて、農山漁村の多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図る。

2. 事業計画

事業（取組）名	事業（取組）内容	達成すべき目標との関連	事業実施要綱上の該当項目	5ヶ年間の事業（量）内容					総事業費（千円）
多面的機能の発揮に資する取組	土地改良施設や農地の機能保全・強化に向けた地域住民の合意形成を進めるため、土地改良施設や農地の現況調査を推進し、集落毎の整備構想図等を作成する。	①	ふる水第3-2-(1)	中山間地域において、多面的機能の維持・発揮を図るため、複数の集落が連携して人材の確保等に取組む体制づくり等の支援や土地改良区を核とした連携による体制強化を図り、5ヶ年で多面的機能支払取組面積の拡大を行う。					38,307
中山間地域地域の維持・活性化に向けた取組	快適な生活環境づくりと農村振興に資するため、農山漁村でのくらしのあり方や、よりよい農業経営の実践等を提言し、改善に向けた活動を実践できる人材を育成する。	②	第3-2-(2) 第3-2-(3)	地域住民活動を指導・推進するリーダー育成のための研修会の開催、その後育成を確認しながら県内各地への派遣を展開していくなど調査の進展を確認しつつ実施していく。					20,628
棚田の保全及び地域の振興	土地改良施設や農地の適切な保全活動を行うため、地域住民による保全計画の作成や共同活動等を支援する。	③	棚田第3-2-(1) 第3-2-(2) 第3-2-(3)	地域協議会の設立及び活動・拡大を行おうとする棚田地域を5ヶ年で10地区支援。棚田の保全及び棚田地域の振興につなげる。					28,000
				令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
中山間ふるさと・水と土保全対策事業（ふる水と土基金）	計画事業費（千円）			12,420	12,166	11,801	11,446	11,102	
	（実績額（千円））			(7,894)					
中山間ふるさと・水と土保全推進事業（棚田基金）	計画事業費（千円）			6,000	5,800	5,600	5,400	5,200	
	（実績額（千円））			(3,939)					

3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度	
				令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
①	農地及び土地改良施設の維持・保全・管理活動を通じた多面的機能の発揮	多面的機能支払取組面積	19,576㎡	23,000㎡	19,004㎡				82.6%	
②	地域の活性化に関する推進指導や助言等を行うための人材の育成	セミナー開催地域数	40地域	40地域	8地域（岩国市、柳井市、周南市、山口市、山陽小野田市、下関市、長門市、萩市）				20.0%	
③	棚田の保全及び地域の振興	指定棚田地域の指定数	8地域	10地域	田布施町、城南村、宇津賀村、向津具村、奈古町、黒井村、豊西村、川棚村				80.0%	

4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
①	農地及び土地改良施設の維持・保全・管理活動を通じた多面的機能の発揮		
②	地域の活性化に関する推進指導や助言等を行うための人材の育成		
③	棚田の保全及び地域の振興		